

四季大賞受賞作品

あつ
見つけた！

聖なる――
さつきにと
撞したのに――

とっかに
飛んじやつてた……
とかだったりして

アフタヌーン四季賞
2014年 夏のコンテスト

四季大賞
受賞作品

旧世界の魔女

「誰いなく読み進められる気持ちはよき、そして面白さ」
今回この作品に面会えてよかった三浦氏は高橋アトム氏

ふたりの世界は、ふたつの世界。

中野のちのちのちのち

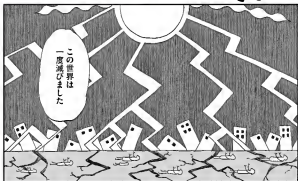
presented
by

いさかわめぐみ

著者すぐエンターテインメントを創る才能。2014年7月7日発売の『48(8/7発売)』で早くも新作短編発表。









恐れることは
ありませんよ



わたし前に
見ました！
変な服装でて……

首切られた
やつだろ——

不思議な言葉
しやべって
て……

怖いよおお



主の教えのとおり
魔法使いの
誘惑に耐え
魔導師に触れず

彼らを断罪して
しまえば
いいのです



魔法使いは
存在が罪……
悪魔なのです



魔法使いを
許すことは
再び世界の破滅を
もたらすこと

彼らは
異端です

彼らに
与えることも
異端ですよ





……死んでた
ほうが



……

マシだった
るつにな……



あれ……

……

18

徹夜続いてたし……
もしかして倒れた？

よく
覚えてない
けど……



うわっ
剣だ！
本物？















この言葉も
親父と話していた
から……

キョ

ね……
寝てる……

……うそだろ

うん

まっただよ……

……は？

……牢が
満員？





まるで犬じゃん
サイテー
サイテー！

変態！

殴るな
地味に痛い！

ヒタッ……

おっ
おい
まで！
ここでは
やめろ！

外！
外！

信じらん
ない……

もうお嬢に
いけない……

どーん

……アタシなにも
悪いことして
ないのに……

ベッドで
寝たいよう……

あったかい
お風呂
入りたいよう……







23





犯行は明白



執行は明日

延州吏を
呼ぶように……





……怖いのか？



……処刑に
行くのか？



やめちゃえば
いいのに



なんで
そんな仕事
続けてるのか？



……これしか
生き方が
無いからだ



……当たり前だ

慣れるわけが
ない





28





早く
処刑しろ！

頼む
助けてくれ！

処刑吏！
首を落とせ！

死にたく
ない！

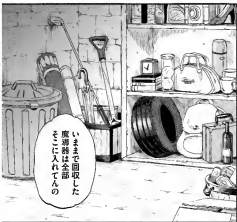
なあっ
おい！













36



1915年
8月12日

私はイギリス陸軍
ノーフォーク
連隊所属
ウォルター・
ブライヤリー

12th August 1915
My name is Walter Biddle
I am a British soldier in the
No. 10 Battalion, Royal Fusiliers.
I am a member of the 10th Battalion, Royal Fusiliers.
I am a member of the 10th Battalion, Royal Fusiliers.

オスマン帝国
ガリポリ半島を行軍中
不思議な街に行き着く



町人は排他的であり
私は処刑されそうに
なったが

処刑吏として
働けば生かして
くれるようだ



その街は
言葉も通じず

まるで
中世のような
暮らしぶり

奇妙な体験である
仲間ともはぐれ
帰り道も
わからない

どうせ戻っても
激戦地の
兵士だ……

後学のため
隠していた手帳に
目録を書き記して
おくことにする



1916年
2月2日
（計算によれば）

言葉が
わかってきた
ここが異世界
だとも

私のような
魔法使いはどうか
魔法使いと
呼ばれるらしい

裁判官の仕事に
ついては……
書きたくない

1920年
5月17日

英語を話す
魔法使いが
いた！

私のいた
ノーフォート連隊は
大戦において
失墜した部隊として
有名だという

失墜？
ばかな

1920年
5月30日

失墜……
あちらの奇妙な
行方不明事件……

ハイムルンの魔法……
パミューダ……
トライアングル……
メアリー・セレステ号……
彼らも
こちらの世界に……う

あの魔法使いと
もって話して
おくべきだった……

彼は私が
裁判したのだ……



森で
幼い子供を拾う



19... いず

もう何年だか...



持ち物は
定期券と
決まっていた
写真のみ...

あちらの記憶が
あっても
辛いだけだろう...



私と同じ
あちらの世界から
来た子供だ

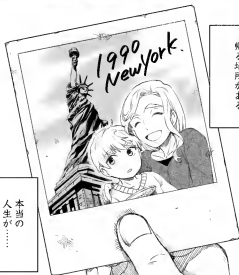
どうやら
自分の身に
起こったことを
理解していないようだ



しかしいずれは
返すつもりだ



この手帳に
隠しておこう



この子には
帰る場所がある

本当の
人生が……



彼を「たら」風に
ヨルカと名付け
育てることに
する……









よし
これ返す

あっ
端末！



そこ
知ってるか？

ニューワーク！
これ……
旧ルカ？

えええ……
知ってるっちゃ
知ってるけど



何？

未来なんだよ
………

ええと
魔法使いの世界の



やっぱり

地球



空のふたつの月……
あれ
月じやなくて……

2500年に
完成予定の
人工衛星なんだ

アタシが
生きてたのは
2462年

ヨルカのきた
時代より
何世紀も先で……

アアアアア……
……すまん
あとで
説明してくれ

45

ん？あれ
これ……

よし開いた
……早く出ろ





ホ
ー
ー
ー













やはり主は
正しい……！

魔法使いは
存在が罪！
……悪魔だ！

……悪魔？

一体
彼らがなにを……

城を抜った
伝承のせいで
意味もわからず
殺される……

悪魔は
どちらだ！



黙れ
異端者！

なんて
恐ろしい
思想だ！

恩情をかけて
やっていたのに
やはり
魔法使いの子……



その魔導器を
拾いなさ……

ん？
どこ行った
……うー



だれか
手錠を……

55



……あなたを

俺は
魔法使いの子



56









あの衛星が

世界を……って
言ってたよね



59



おそろしい
ことが

なにか
あったんだ
ね……

平和のための
システム
だったのに……

原因が
知りたいな……

そんなこと
お前が
考えなくても

いや……

あれ
設計したのは
アタシなのよ

ええ？

アタシ10歳で
博士号を取った
科学者なんだよね

あの衛星の
計画にも
参加してたの

そそう
なのか……

……絶対帰って
なんとかしなきゃ

アタシは
きっとそのために
来たんだ





勇氣と知恵を歩みだせ目かきとつの世界が、ふたりの帰還を待っている

旧世界の魔女

ご意見やご感想をぜひアンケートハガキで
お寄せください。読編希望稿も大歓迎です!